

平成29年

第6回日野町議会定例会

補正予算主な事業

(第2号補正分)

平成29年度一般会計補正予算主な事業

		所属課	総務課
1.事業名	総合行政情報システム管理		2.予算額 48,968,000 円
3.コスト情報	科目	総務課 総務管理費	情報処理費
項目	年度	平成29年度 事業費内訳(千円)	
補正予算額(千円)		2,797	委託料 2,431
国庫支出金		1,027	備品購入費 366
県支出金			
その他財源			
一般財源		1,770	
4.主な予算内容	<p>【社会保障・税番号制度システム整備】 年金事務所との情報連携に必要なシステム改修を実施する。 委託料 2,047千円</p> <p>【学校業務支援システム用ネットワーク整備】 県内自治体で共同設置する学校業務支援システムを役場庁舎内で利用するためのネットワークを整備する。 委託料 384千円 備品購入費 366千円</p>		
5.事業の効果	<p>安定的なマイナンバー制度の運用ができるようになる。また、教育課でも学校業務支援システムを利用することが可能となり、町内及び県内の小中学校と情報共有することができる。</p>		

		所属課	総務課
1.事業名	基金積立		2.予算額 285,868,000 円
3.コスト情報	科目	総務課 総務管理費	財政調整基金費
項目	年度	平成29年度 事業費内訳(千円)	
補正予算額(千円)		279,906	積立金 279,906
国庫支出金			
県支出金			
その他財源		2,164	
一般財源		277,742	
4.主な予算内容	<p>【公共施設等長寿命化基金】《新規》 130,000千円 新たに公共施設等長寿命化基金を設置し、公共施設等の長寿命化を図るための修繕、改修等に備える。</p> <p>【財政調整基金】 147,742千円 今後の財政支出に備えるため、財政調整基金に積み立てる。</p> <p>【町営バス基金 2,164千円】 町営バス売却による収入を基金へ積み立てる。</p>		
5.事業の効果	<p>各種基金に積み立てることにより、将来的な財政支出に備え、安定的な財政運営を図る。</p>		

平成29年度一般会計補正予算主な事業

		所属課	総務課
1.事業名	防災一般管理	2.予算額	6,197,000 円
3.コスト情報	科 目	総務課	総務管理費
項目	年度	平成29年度	
補正予算額(千円)		事業費内訳(千円)	
		471	需用費 896
国庫支出金			備品購入費 △ 525
県支出金	415		負担金 100
その他財源			
一般財源	56		
4.主な予算内容	<p>【金持テラスひの災害用備蓄品整備】 金持テラスひのにおいて、災害時に避難者を受け入れられるようダンボールベットなどの避難所用備蓄品を整備する。また、当初予算で備品購入費として計上していた災害用備蓄品も備品購入費から消耗品費に振り替える。 備蓄品:ダンボールベット、ポータブルトイレ、パーテーション</p> <p>【防災士養成研修受講負担金】 県が実施する「防災士養成研修」に住民から受講希望を募り、受講料を負担する。(5名分)</p>		
5.事業の効果	新たに金持テラスひのを避難所として指定し、万が一の災害に備え、町民の安心安全に寄与することができる。		

		所属課	総務課
1.事業名	防災無線	2.予算額	5,138,000 円
3.コスト情報	科 目	消防費	消防費
項目	年度	平成29年度	
補正予算額(千円)		非常備消防費	
		4,096	備品購入費 4,096
国庫支出金			
県支出金			
その他財源			
一般財源	4,096		
4.主な予算内容	<p>【防災行政無線基地局設備更新】 平成24年度より老朽化した移動系無線機を順次交換しており、今回は庁舎にある親局の設備を更新する。これにより国の指定する規格(新アスリアス規格)に合致することになる。</p>		
5.事業の効果	万が一の火災、災害等に備え、安定的な連絡体制の強化を図る。		

平成29年度一般会計補正予算主な事業

		所属課	企画政策課
1.事業名	元日野サンプラザ有効活用事業	2.予算額	6,467,000 円
3.コスト情報	科目	総務費	総務管理費
項目	年度	平成29年度	
補正予算額(千円)		5,340	事業費内訳(千円)
国庫支出金			委託料 2,053
県支出金			備品購入費 2,000
その他財源	896		需用費 1,137
一般財源	4,444		役務費 100
			報償費 50
4.主な予算内容	<p>○金持テラスひののオープンに向けて、施設の維持管理に必要な経費を計上することにより、円滑な運営ができるようにする。</p> <p>【金持テラスひのの運営に要する費用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設運営及び維持管理に必要な消耗品費 200千円 ・光熱水費のうち町が負担する部分 737千円 ・通信費(インターネット、電話、テレビ) 100千円 ・施設警備委託費(火災通報、閉館時の侵入、防犯対策) 633千円 ・清掃委託(共有部分等) 1,220千円 ・除雪委託料 200千円 <p>【オープンに際して必要な費用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備品購入(テーブル、いす、事務室備品等) 2,000千円 ・施設PR用パンフレット等印刷費 200千円 ・オープニングセレモニー出演者謝礼 50千円 		
5.事業の効果	<p>金持テラスひのの運営を行うことで、町の中心地に賑わいを取り戻すことが期待できる。</p>		

		所属課	企画政策課
1.事業名	奥日野たたら里づくり推進事業	2.予算額	6,786,000 円
3.コスト情報	科目	総務費	総務管理費
項目	年度	平成29年度	
補正予算額(千円)		897	事業費内訳(千円)
国庫支出金			委託料 897
県支出金			
その他財源	897		
一般財源			
4.主な予算内容	<p>観光振興基金を活用し、都合山たたら遺跡をPRする。</p> <p>①都合山たたら遺跡およびARアプリ紹介リーフレット・のぼり旗作成にかかる委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーフレット(A4、4ページ)3,000部 ・のぼり旗20枚、ポール20本 <p>②都合山たたら遺跡案内看板作成にかかる委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・案内看板2基(下上菅集落入口付近、たたら街道入口付近を予定) 		
5.事業の効果	<p>のぼり旗および案内看板設置により、都合山たたら遺跡へのアクセス向上による見学者増が見込める。リーフレット作成により、たたら製鉄についての理解、ARアプリの利用者や町内への観光客の増などが見込める。</p>		

平成29年度一般会計補正予算主な事業

		所属課	企画政策課
1.事業名	観光一般管理	2.予算額	10,685,000 円
3.コスト情報	科 目	商工費	商工費
項目	年度	平成29年度	
補正予算額(千円)		2,000	事業費内訳(千円)
国庫支出金			工事請負費
県支出金			2,000
その他財源			
一般財源		2,000	
4.主な予算内容	<p>【滝山公園内園路修繕】 県道から滝山神社にかけての園路について、真砂土舗装がされているが、長年の雨風による路面の損傷が激しいため、修繕を行う。 入口から150mの区間について、全面または片面コンクリート舗装を行う。</p>		
5.事業の効果	公園内の園路が修繕されることで、来園者の安全が確保される。		

		所属課	住民課
1.事業名	国民年金事務	2.予算額	660,000 円
3.コスト情報	科 目	民生費	社会福祉費
項目	年度	平成29年度	
補正予算額(千円)		454	国民年金事務費
国庫支出金		453	委託料
県支出金			454
その他財源			
一般財源		1	
4.主な予算内容	<p>【国民年金事務システム改修委託】 国の法定受託事務として国民年金事務を行っており、平成30年3月から日本年金機構の送受に係る届出書等の電子媒体化及び様式統一化が実施されることに伴い、国民年金事務システムの改修委託を行う。</p>		
5.事業の効果	町と日本年金機構の事務処理の連携を強化し、事務の効率化と誤処理を防止し、住民の国民年金事務に係る迅速化・正確性を図る。		

平成29年度一般会計補正予算主な事業

		所属課	建設水道課
1.事業名	道路維持一般管理	2.予算額	11,490,000 円
3.コスト情報	科 目 土木費 道路橋梁費	道路維持費	
項目 \ 年度	平成29年度	事業費内訳(千円)	
補正予算額(千円)	2,511	委託料	16
国庫支出金		工事請負費	2,495
県支出金			
その他財源			
一般財源	2,511		
4.主な予算内容	<p>【町道近江畑線法面修繕】 近江畑地内の町道で法面から落石の恐れがあり、今回修繕する。L=22.4m</p>		
5.事業の効果	落石の恐れがなくなり、歩行者及び通行車両の安全確保が図られる。		

		所属課	建設水道課
1.事業名	町営住宅管理	2.予算額	6,023,000 円
3.コスト情報	科 目 土木費 住宅費	住宅管理費	
項目 \ 年度	平成29年度	事業費内訳(千円)	
補正予算額(千円)	1,446	工事請負費	1,446
国庫支出金			
県支出金			
その他財源			
一般財源	1,446		
4.主な予算内容	<p>【町営住宅野田住宅2号修繕】 町営住宅野田住宅2号は、建築から33年が経過し、建物内部の傷みが進んでいることから、壁や天井の修繕やトイレの給水管及び排水管等の修繕を行う。</p>		
5.事業の効果	町営住宅の適正な維持管理を行い、入居者の安全で快適な生活環境を整える。		

平成29年度一般会計補正予算主な事業

		所属課	産業振興課
1.事業名	一般管理(農業総務)	2.予算額	4,113,000 円
3.コスト情報	科 目	農林水産業費 農業費	農業総務費
項目	年度	平成29年度	
補正予算額(千円)		3,662	事業費内訳(千円)
	国庫支出金		工事請負費
	県支出金		3,662
	その他財源		
	一般財源	3,662	
4.主な予算内容	<p>【下榎共同作業所・乾燥調整室屋根塗装等修繕】 昭和55年度に建築された下榎共同作業所・乾燥調整室の屋根等の傷みが進んでいるため、今回塗装等の修繕を実施する。</p>		
5.事業の効果	<p>今回の修繕により、安心して乾燥調整などの農作業を行うことができ、また、施設の長寿命化を図ることができる。</p>		

		所属課	産業振興課
1.事業名	交流促進施設管理	2.予算額	18,482,000 円
3.コスト情報	科 目	農林水産業費 農業費	山村振興費
項目	年度	平成29年度	
補正予算額(千円)		2,637	事業費内訳(千円)
	国庫支出金		委託料
	県支出金		2,036
	その他財源		備品購入費
	一般財源	2,637	601
4.主な予算内容	<p>【町交流センター案内看板リニューアル】 国道を中心とした案内看板を新デザインにより全面リニューアルする。(8か所) ・案内板デザイン作成委託料 108千円 ・案内板作成設置委託料 1,928千円</p> <p>【業務用冷凍冷蔵庫の更新】 老朽化した業務用冷凍冷蔵庫を更新する。 ・業務用冷凍冷蔵庫559リットル1台 601千円</p>		
5.事業の効果	<p>新デザインの案内看板による利用者の施設への誘導、通行者への施設案内により、利用の向上を推進することができる。 オープン後20年を経過した交流センターの施設・設備を計画的に更新し、長寿命化を図ることができる。</p>		

平成29年度一般会計補正予算主な事業

		所属課	教育課
1.事業名	文化センター管理	2.予算額	19,836,000 円
3.コスト情報	科 目	教育費	社会教育費
項目	年度	文化センター費	
	平成29年度	事業費内訳(千円)	
補正予算額(千円)	4,666	委託料	4,666
国庫支出金			
県支出金			
その他財源			
一般財源	4,666		
4.主な予算内容	<p>【日野町文化センター空調等設備改修工事設計委託業務】 文化センター空調設備、照明設備、音響設備の経年劣化による設備延命のため、来年度の工事実施に向けて、設計業務委託費を計上する。</p>		
5.事業の効果	<p>設備の改修により、維持管理費用の軽減と設備の延命並びに利用者の安全と利便性の向上が図れる。</p>		

		所属課	教育課
1.事業名	社会体育施設管理	2.予算額	16,016,000 円
3.コスト情報	科 目	教育費	保健体育費
項目	年度	体育総務費	
	平成29年度	事業費内訳(千円)	
補正予算額(千円)	13,833	需用費	225
国庫支出金		工事請負費	13,608
県支出金			
その他財源			
一般財源	13,833		
4.主な予算内容	<p>【菅福社会体育館屋根等修繕】 昭和59年度に建設した菅福社会体育館の屋根等の老朽化が進んでいるため、当初計上の設計に基づいて改修工事を行う。また、菅福社会体育館浄化槽蓋の老朽化が進んでおり、落下の危険性もあるため、修繕を行う。</p> <p>・菅福社会体育館屋根等改修 13,608千円 ・菅福社会体育館浄化槽蓋修繕 225千円</p>		
5.事業の効果	<p>町唯一の社会体育施設として、地元自治会だけではなく町民全体で幅広く利用することを促すことで、健康で明るい町づくりの推進が期待できる。</p>		

平成29年度一般会計補正予算主な事業

		所属課	教育課
1.事業名	集会所管理	2.予算額	5,495,000 円
3.コスト情報	科 目	教育費	同和教育費
項目	年度	社会同和教育費	
	平成29年度	事業費内訳(千円)	
補正予算額(千円)		5,040	委託料 504
国庫支出金			工事請負費 4,536
県支出金			
その他財源			
一般財源		5,040	
4.主な予算内容	<p>【下榎集会所屋根修繕】 豪雨の際、集会所2階各部屋に雨漏りが頻繁に発生するため、屋根を修繕する工事関係費用を計上する。</p>		
5.事業の効果	<p>老朽箇所を改修することにより施設の保全を図り、利用者が安心して利用できる人権教育・同和教育の啓発活動の拠点施設として維持する。</p>		

平成29年度 国民健康保険特別会計補正予算主な事業

		所属課	健康福祉課
1.事業名	一般管理	2.予算額	4,582,000 円
3.コスト情報	科 目	総務費	総務管理費 一般管理費
項目	年度	平成29年度 事業費内訳(千円)	
補正予算額(千円)		206	委託料 206
	国庫支出金		
	県支出金		
	その他財源		
	一般財源	206	
4.主な予算内容	<p>○ 平成30年度から始まる新国保制度への対応のための自庁システムの改修 ・ 被保険者マスター作成機能の改修</p> <p>○ システム改修費用:205,200円(消費税含む。)</p>		
5.事業の効果	制度改正後の県内業務連携の円滑化を図る。		

		所属課	健康福祉課										
1.事業名	国保財調積立	2.予算額	17,721,000 円										
3.コスト情報	科 目	基金積立金	基金積立金 財政調整基金積立金										
項目	年度	平成29年度 事業費内訳(千円)											
補正予算額(千円)		17,681	積立金 17,681										
	国庫支出金												
	県支出金												
	その他財源												
	一般財源	17,681											
4.主な予算内容	<p>○ 前年度歳計剰余金繰越金から本補正予算の財源として充当する額を除いた額を財政調整基金に積み立てる。</p> <p>○ (歳計剰余繰越金)35,847,674円 - (9月補正財源)4,610,000円 - (基金繰入金予算現額)13,556,000円 = 17,681,674円</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>年度当初残高</td> <td>現計予算</td> <td>9月補正予算</td> <td>補正後予算額</td> </tr> <tr> <td>92,865,669円</td> <td>40,000円</td> <td>17,681,000円</td> <td>17,721,000円</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>年度末残高見込み</td> </tr> <tr> <td>110,586,669円</td> </tr> </table>			年度当初残高	現計予算	9月補正予算	補正後予算額	92,865,669円	40,000円	17,681,000円	17,721,000円	年度末残高見込み	110,586,669円
年度当初残高	現計予算	9月補正予算	補正後予算額										
92,865,669円	40,000円	17,681,000円	17,721,000円										
年度末残高見込み													
110,586,669円													
5.事業の効果	基金を積み立てておくことにより、安定した財政運営を行うことができる。												

平成29年度 介護保険特別補正予算主な事業

		所属課	健康福祉課		
1.事業名	地域密着型介護予防サービス給付事業	2.予算額	2,760,000 円		
3.コスト情報	科 目	保険給付費 <small>介護予防サービス等諸費</small>	地域密着型介護予防サービス給付費		
項目	年度	平成29年度			
補正予算額(千円)		2,760	事業費内訳(千円)		
	国庫支出金	821	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">交付金</td> <td style="text-align: right;">2,760</td> </tr> </table>	交付金	2,760
交付金	2,760				
	県支出金	345			
	その他財源	1,594			
	一般財源				
4.主な予算内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域密着型介護予防サービス給付(介護予防認知症共同生活介護) 新規利用者発生に伴う給付費 皆増 ○ (1件月当たり給付額)230,000円×12月=2,760,000円 ○ 財源内訳 <ul style="list-style-type: none"> 国庫負担金(20.0%)552,000円 国庫補助金(9.76%)269,000円 (国庫支出金計 821,000円) 支払基金交付金(28.0%)772,000円 県支出金(12.5%) 345,000円 一般会計繰入金(12.5%)345,000円 介護給付費準備基金繰入金 477,000円 (繰入金計 822,000円) 				
5.事業の効果	<p>受給者に適切な介護予防サービスを提供し、重症化を抑制する。</p>				

平成29年度日野町公共下水道事業特別会計補正予算主な事業

		所属課	建設水道課
1.事業名	一般管理	2.予算額	7,639,000 円
3.コスト情報	科 目	下水道費	公共下水道費
項目	年度	平成29年度	
補正予算額(千円)		3,402	総務費
国庫支出金		1,701	事業費内訳(千円)
県支出金			委託料
その他財源		1,701	3,402
一般財源			
4.主な予算内容	<p>平成27年11月19日に改正された下水道法により、下水道事業計画の変更が必要となる。 変更内容:管きよ、マンホール等の点検・調査の実施等</p>		
5.事業の効果	<p>腐食等のおそれがある箇所等の点検・調査等を実施し、施設更新等を計画的に維持管理していくための計画を策定する。</p>		